笑顔の社内報

第210号
2021/3/10
㈱セイキ

感染をしない。感染させない。感染を広げない。

３月に入り、関西圏では緊急時宣言が解除されました。大阪の新規感染者数も１００名を下回り少し下火になってきたのかと思われますが、兵庫県では変異型が増えつつあり、首都圏では宣言解除が延長されました。

私たちの周辺でも、陽性になった方がそのまま療養されている現場もあることは事実です。まだまだ気を許すことはできません。気を緩めずしっかりとした感染対策を願いします。

休憩室・更衣室	作業中
✧ 休憩室、更衣室に入る前には、手指消毒を行う。 ✧ 休憩、食事は単独、もしくは１ｍ以上の距離を開けてしゃべらない。休憩時はマスクを外さない！ ✧ 換気すること。常に自分が使用した場所、触った場所は消毒すること。 ✧ 更衣中もマスクを外さず、距離をとって行うこと。	✧ 病院や高齢者施設などの医療、介護施設はもちろん、一般事務所ビルにおいても常に使い捨て手袋を着用のうえ、作業を行う。 ✧ お客様と手の届く範囲でしゃべらない。マスクは絶対に外さない。私語はしない。 ✧ 作業時には使い捨て手袋のうえから常にアルコール等で手指消毒を行う。１アクション１消毒！

- 自分が感染していると思い行動する！
- 絶対にマスクなしでしゃべらない！
- その手は汚い。手洗い消毒せず顔を絶対に触らない！

濃厚接触者の定義
手の届く範囲で15分以上、マスクなし会話のあった人
- マスクがあっても至近距離でしゃべらない！

現状でも濃厚接触者と判断されると、ＰＣＲ検査の結果が陰性であったとしても、１４日間の観察が必要です。仕事を休むことはもちろん、外出すら制限されます。また職場で濃厚接触者と判断されれば全員が休みとなり、大きな損害が発生します。今はコミュニケーションより感染防止が大切です。前述のことをしっかり守っていただければ濃厚接触者にはなりません。また、会社からは小瓶に入れたアルコールを支給しています。これを仕事中はもちろん、プライベートでも常備して使用してください。補充は会社のものを補充してください。もらっていない方は担当者までお知らせくださいね。

季節の変わり目での寒暖差による体調不良、花粉症の時期もあり一様に風邪症状と疑われることも多いと思います。単なる風邪や花粉症であれば市販薬を服用すれば改善されるはずですが、いつもと少し症状が違うなどを感じる場合は、担当者にすぐ連絡して下さい。今は出勤しないといけない責任感より、休まないといけない責任が大切です。

何卒ご協力をお願いします。感染をしない。感染させない。感染を広げない。自分の為、家族の為、お客様のために。

「新型コロナにおけるトイレ清掃について」

新型コロナウイルス感染症では、排泄物に多くのウイルスが存在するため、トイレによる感染リスクが問題となっているようです。

不特定多数の人が使用するトイレでは手を触れない対策として、自動水栓（お湯が出る水栓）や自動石鹸、自動ドア、洋式化（自動洗浄機能付き）等のニーズが高くなっているようですが、まだ感染防止策が講じられたトイレは少ないと思います。

トイレの感染リスク低減を目指し、今一度マニュアル通りの清掃方法ができているかを確認しましょう。トイレのウイルスや細菌による汚染は便器だけでなく、手の触れるドアノブや洗浄レバー、ボタン、便座・ふた、トイレットペーパーのホルダー、蛇口、床や壁等、あらゆるところが接触感染原因となります。清掃ではウイルスを拭き取ることにより除菌し、アルカリ水や次亜塩やアルコールを使用して不活性します。

清掃作業により汚染を広げないために、汚染リスクの低い箇所（洗面台等）から順に清掃を行うことが

必要です。洗面台等の汚染リスクが低い箇所を清掃する時の手袋と便器内部や便座等の汚染リスクの高い箇所を清掃する時の手袋を使い分け、タオルも汚染リスクが低い箇所→青色、汚染リスクが高い箇所→赤色タオルと使い分けをすることが汚染を広げないためには重要です。

トイレの水を流す洗浄では、勢いによる飛沫が人の背の高さまで舞い上がるそうです。ふたを閉めて水を流すことで飛沫感染リスクを減らすことが出来ますが、病院や施設では便器ふたのないものが多いので、清掃中は窓を開けて喚起を行い、メガネやマスクの着用が感染予防になります。

ウイルスは手に触れただけでは感染しませんので、作業後にはうがいと十分な手洗いを行いましょう。固形石鹸の表面には菌が付着していることもあり、多人数での共有は良くないそうです。ポンプ式の液体石鹸が良いそうです。

最後にここまで記載した内容は、コロナに限らず以前からよく取り上げていた内容です。「部位毎に手袋やカラーリング別の用具を交換して使用してくださいね」とお伝えしています。

人の認識では「トイレは感染源!」となってしまいますが、よくよく考えてみると洗面台があり石鹸があり、「トイレは感染防止の聖地」でもあります。しっかりルールを守ってこの聖地を守っていただきたいと思います。

相愛大学　堀井

備品の破損に注意しましょう！

2月に備品の破損事故が2件発生しましたので、皆さんで共用し対策に取り組んでいきましょう。

破損したものは、2件ともコロナ対策でよく見かけるようになった、飛沫防止用の衝立パネルです。

2件の破損原因は・・・

① テーブルの下を清掃しようとした際に、体がパーテーションに触れてしまい倒れて破損した。

これは日常清掃中に起きた事故です。

厚みが3㎜から5㎜と非常に薄く透明なため、パーテーションが視界に入っていたとしても注意をしていないと接触してしまう恐れがあります。また少しの接触で倒してしまう可能性もあります。体が触れる以外にも、使用している道具と接触にも気をつけましょう。

パーテーションに背を向けての作業は危険です！

常に目視認出来る安全な位置で行いましょう。また写真の様にハンドルの先が飛び出した状態で作業を行うとパーテーションを突いてしまいます。ハンドルの長さは、地面から垂直に立てた状態で、先端のグリップ部分が鼻先くらいになるように調整します。必ず上部の手は先端部分を持ちましょう！

② パーテーションを移動させている際に破損した。

これは定期清掃時におきました。机の移動時に破損してはいけないと思い2名でパーテーションを移動し、床に置こうとしたときに力が入り、中央部の重なりあっている部分が割れてしまいました。

日常清掃においては、パーテーション自体を移動させることはないと思います。もし直接触っている、またはパーテーションが乗っている机などを移動させて清掃を行っている方は、一度作業方法を見直した方が良いかもしれませんので担当者へ相談してください。

パーテーションの種類や設置状況も様々です。ビスなどでしっかり固定されているタイプもあれば、ただ置いてあるだけのタイプもあります。感染対策として、清掃時には換気のため窓を開ける事もあると思います。その時、固定されていないタイプは風により転倒する可能性もあります。今現在パーテーションは日常生活において必要不可欠なものとなっています。

弁償すれば物は手に入りますが、無くてはお客様の安全を守れない大事な顧客所有物です。また同じようにみえても実は別注品であり入手できない物も

あります。十分に気をつけていきましょう。

本社　矢野

現場紹介のコーナー

現場名：船場電気化材㈱様
住所：大阪府吹田市

大阪市福島区から、吹田市の新社屋に移転され、5年が経過しようとしています。船場電気化材㈱様は弊社の一番お取引が長いお客様です。弊社の前身会社から計算すると50年以上のお付き合いを頂いているお客様です。

また船場電気化材㈱様も2019年に100年周年を迎えられた素晴らしい企業様です。ここでは土屋さん、森田さんに毎日お仕事をしていただいています。5年経過しますが目立った汚れも感じられず、きれいなままの状態を保って頂いていること、また、気づいたことに率先して取り組んでいただき、加えてお客様からのご依頼にも笑顔で対応していただき、お二人のおかげで高評価をいただいております。心からお礼申し上げます。

先日、船場様にお伺いしたときにすごいものを発見しました（写真）。会長様のご縁がある広島県の倉橋島の船大工さんが作成した「遣唐使船」のレプリカ。レプリカといっても本物の木造船で、これがエントランスホールに「どーん！」と飾られていました。ここのエントランスホールには、他に日東電工のマスキングテープのみで作られたニワトリの絵画や、センスの良い油絵なども並べられており、いつか美術館になるのではないかと内心とても楽しみにしています。また今年は初めて弊社の門松も飾っていただきました。ありがとうございます。

本社　田中克人

「当たり前に感謝」

世間ではコロナ禍で日常が非日常になってきました。

仕事においては勤務時間を減少された人達、泣く泣く仕事を失った人達がいるなかで日々仕事のある有難さ、日々の仕事が出来る有難さを改めて感じています。こんな状況にだからこそ、今まで当たり前だと思っていたことが当たり前ではなく有難い事であったと気づかされています。

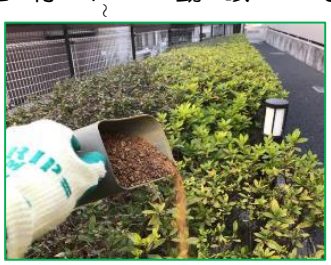
「当たり前を当たり前だと思わず、当たり前であることに感謝して生活をする」

森之宮病院　丹保

「グリーンキーパー便り」

植栽の作業は1～2月に施肥作業、4～5月に草刈と消毒、6月に低木剪定、9～10月に草刈、消毒、夏頃～冬頃に高木剪定を行います。

12～2月頃の植物は休眠しています。春になると活動を始め、一気に成長します。その時のエネルギーとして1～2月は各現場の施肥作業を行っています。肥料を施すことにより雑草も成長しやすくなりますが、自然の山とは違い、定期的に清掃されて落ち葉が堆積しないような庭では栄養分も取り除かれているので施肥作業が必要になります。



4月頃から草刈、芝刈を行い、ケムシの発生するころには消毒作業にまわり、その後低木、高木等と全体的に綺麗な状態をたもつようにしていきます。

今年はイレギュラーな仕事として、大きく育ち過ぎた桜を休眠時期に大剪定しました。「桜切るバカ、梅切らぬバカ」とは言いますが、大きくなりすぎると倒木や枯れ枝が多くなりときには人に危害を加える場合もあります。桜も適切な時期に適切な量を切ることが必要です。「桜切らぬバカ」と言われないように管理しています。本社原田

『紹介のお願い』

私たちと一緒にお仕事をしていただける方をご紹介ください。

現在、いろいろな現場で人員不足に悩まされています。特に東住吉区、吹田市、枚方市でお知り合いの方で、お仕事を探されている方がいらっしゃいましたらご紹介をお願いします。そのほかの地域の方でも構いません。紹介していただき面接に至れば３千円。採用に至れば１万円を手数料としてお支払いいたします。採用可否の一切はすべて会社が責任を負います。ご紹介いただいた方に一切責任はありませんので、お知り合いの方がいらっしゃいましたら担当社員までご一報ください。

第３９期３月度　勤続感謝賞

１５年	久保さん・大橋さん・鈴木さん
１０年	谷川さん
６年	川元さん・中島さん
３年	鈴木さん・丸岡さん・小野さん

多年にわたりご協力いただきましたこと心から感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いします。

代表取締役　田中克人

お客様サービス部　一同

私たちが大切にしている事

・笑顔の挨拶・感謝

笑顔で挨拶を行います。はじめは照れ臭いかもしれません。でもその笑顔のあいさつが周りを笑顔にします。また今日も健康で仕事が出来ること何事にも感謝の念をもって取り組んでください。たくさん「ありがとうございます」を発信していきましょう。

・報連相を徹底してください

分からないこと、困ったこと、不安な事、うれしかったこと。何でも結構です。すぐに報告・連絡・相談をお願いします。

・相手の立場になって

悪口、影口など自分がいやなことは、ほかの人もいやです。どんな時も相手の立場に立って、言動や行動をして下さい。

・丁寧な仕事

破損事故が発生しています。何事にも丁寧な仕事をお願いします。ながら作業や片手で物を動かしたりして落下させていることが多いです。周りを見て落ち着いて両手を添えて物を動かしましょう。

・高いところ、危険な作業は禁止

骨折や時には命にかかわるような重大な労災事故が発生しています。不安定な台の上、いすなどに乗って作業は絶対にしてはいけません。仕事は地面に足がついた状態でしかしてはいけません。また重たいもの、自分では危険で無理と感じたときにはすぐに連絡ください。

・鍵の紛失はあってはなりません

お客様から預かった鍵は、あなたを信用して貸していただいた大切なカギです。絶対に無くさない、また安易に扱わないでください。

・針刺し事故

重大な針刺し事故が発生しています。ごみの中には何が入っているかわかりません。絶対にゴミ箱、ゴミ袋の中に手をいれてはいけません。またごみ袋を抱えてはいけません。

・ゴミ箱にはいっていないものは捨てない

ゴミ箱の近くにおいてあった、ごみ箱の上にのせてあったものをごみと捨ててしまい、後からごみではなかったことが発覚したことがあります。ゴミ箱に入っていないもの、またおかしいなと感じたときは捨てないでください。

・健康と安全

あなたの健康と安全の責任者はあなたです。健康であることが一番初めの仕事です。健康で事故のない生活を徹底してください。また感染予防で一番大切なことは石鹸と流水による手洗い、うがいです。徹底をお願いします。

本社フリーダイヤル　０１２０-０２９-６８８